

ご挨拶 スヌーズレン資格認定講座の拡充に向けて

新年あけましておめでとうございます。

平素より本研究所の活動にご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。

サポート研究員及び機関誌購読会員、企業の賛助会員などの皆様のご支援により、当研究所は、今年で9年目を迎えます。誠に感謝でございます。

嶺也守寛が当研究所の会長に就任して4年目を迎えます。事務局の体制も年々様変わりしており、現在では13名の体制で運営しております。2023年度におきましては、研究所の主要業務に合わせて、会員管理事務局、研修会事務局、機関誌編集事務局、資格認定事務局と分散化を行いました。特に、資格認定事務局は、スヌーズレン資格認定講座の開講に伴い整備した事務局です。まだまだ整備途中であり基礎部分を構築しているところです。現在、次年度の事務局体制を立案中ですが、その翌年の2025年度に嶺が本務業務の都合により、会長職を休止したときの安定した運営体制を構築することから、現在の副会長1名体制を3名体制に変更することを考えております。また、将来的に法人化も検討していることから会員管理事務局体制及び会計業務の再編整備を行うこととしております。

2023年度の大きな活動としては、当研究所初のスヌーズレン資格認定講座を開講することができました。これは2015年に当研究所が開設して以来、資格認定委員会で様々な議論を経て念願の開講に踏み切ることができました。今年度は、トライアルと言うこともあり、開講日程や講座内容の検討など、実際に実施してみないと分からないことも多々あります。また今回、開講場所も国立特別支援教育総合研究所（特総研）で開催することができたことは、特総研重複班によるスヌーズレンルームの整備と情報発信・活用研究協議会に有識者として参加したことによるものです。従来の特総研のスヌーズレンルームは、一般利用による施設開放は行っていませんでしたが、資格認定講座での利用のために開放を申し出たところ、特総研重複班のご尽力により、8月の資格認定講座で利用することができました。今後も継続して特総研のスヌーズレンルームを利用させていただきますが、特別支援学校の教職員の皆さまへのアピールは大きいと考えております。

今後のISNA日本スヌーズレン総合研究所は、人を育てるスヌーズレンの人材育成に力を入れていく方針でおりますので、皆さまの益々のご理解・ご協力の方よろしくお願い申し上げます。

2024年1月1日

ISNA日本スヌーズレン総合研究所・会長
東洋大学福祉社会デザイン学部・教授
嶺 也守寛